

次代をはぐくむ 産業創造都市 まつうら

市報

# Matsuura まつうら



市の花 つばき

2012  
March

3

平成 24 年

No.75

■主な内容— Contents —

受賞おめでとうございます……………	11
まつうら輝（キラリ）人……………	12
Tomorrow—明日へのバトン—……………	26

松浦党の里 ほんなもん体験

特集

『生きる力』を育む旅



【特集】

松浦党の里

ほんなもん体験

# 『生きる力』を育む旅

この地は、歴史の舞台  
で活躍した水軍「松浦  
党」の発祥地。松浦党の  
里のありのままの暮ら  
しと自然の営みの中に、  
「生きる力」と「豊かな  
心」を求めて、たくさん  
の人たちがこの地を訪  
れています。

## ありのままを生かした

### 「ほんなもん体験」

本市が位置する北松浦半島地域では、地域振興の一つとして体験型観光に積極的に取り組んでいます。この地域に息づく日常のあるがままの生業をそのまま体験にし、人と人、人と自然との触れ合いを通して得られる感動体験から「生きる力」を育む旅。これが「ほんなもん体験」です。

「ほんなもん体験」では、体験者と受け入れ側が互いに心高まる「ほんなもん（＝ほんもの）」の体験にこだわります。

### 活動理念

平成14年1月の「松浦体験型旅行協議会」発足から動き出した「ほんなもん体験」。10年が経過した現在、修学旅行生を中心に、全国からたくさんの人たちがこの地域を訪れるようになりました。

体験者は家族の一員として迎えられ、豊かな自然の中で、地域に根ざ

した生業や食文化などを体験します。特に地域住民との触れ合いを通して

て感動や感謝、自信や達成感といった心の高まりを感じ、生きる力を身に付けようとしています。

「ほんなもん体験」には、このような人間形成における教育的・精神的効果が備わっています。

### ほんなもん体験 活動の理念

- ありのままの暮らしや自然の営みの中で、子どもたちをお客さまではなく、家族の一員としてお迎えます。
- 体験や民泊を通して、地域の豊かな食文化や生活文化、農水産物の価値、家族の絆や親の愛、人の愛を伝えます。
- 人との触れ合いを通してコミュニケーション能力を高め、モチベーションを高めて「力強く生きる力」を身に付けていただきたいと強く願っています。
- 安全でかつ教育効果の高い体験活動となるよう、心を込めてお手伝いさせていただきます。

## 生きる力を育む…それは豊かな心を育てること

今の時代に生きる私たちは、急激な経済成長と技術革新などによって、便利で豊かな生活を手に入れた反面、その代償として多くのものをなくし、また失おうとしています。

長い時間をかけて受け継がれてきた伝統や食文化、自然との共生の考え方、家族や地域社会といった人間関係など…そのすべてが、生きていく上で必要なものであり、大切なものです。

特に現代社会で問題視されているのが人間関係の欠如。生活が豊かになり、身の回りには暮らしを便利にするたくさんのものが増えました。それと反比例するかのようになり、人に関わる時間は減り、個人を重視するあまり、身勝手な思い込みが引き起こす事件や事故などを、新聞やテレビなどでよく目にするようになりました。

コミュニケーションに必要な能力は一般的に「家族」の中で必要な基礎を学び、成長していく課程においてその力を伸ばしていきます。しかし、近年では、核家族化や少子高齢化、晩婚化などの影響により家族構成は縮小し、食生活やライフスタイルの変化に伴い、「家族」が持つコミュニケーションの育成機能が

弱まりつつあります。この影響が、地域へ広がることによってコミュニケーションそのものが弱体化していきます。このような状況は、都市部でも多く見られるようになり、対応策の一つとして、地方の体験型観光が注目されるようになりました。

「ほんなもん体験」は、体験そのものが目的ではなく、体験を通じて交流を深めることで人間関係を構築する。言うなれば、人と人が互いに心高まることで、「豊かな心」を育てることをねらいとしています。

離村式に行くと、いくつもの感動的なシーンに出会います。別れを惜しんで抱き合う姿、寂しさで涙ぐむ人を笑顔で励ます姿、泣きたい気持ちを抑えて必死に笑顔をつくる姿、体験したことを誇らしげに話す姿など…すべては、人との交流から得た心の高まりがもたらす光景であり、豊かな感情を持ち、相手を思いやることのできる人間本来の姿がそこにはあります。





# 地域と共に成長する

## 「ほんなもん体験」

今では、この地域の代名詞の一つとなった「ほんなもん体験」。官民の連携、地域の生業を生かした新たな地場産業の創出、教育効果の高い体験活動という点で、この地域は全国から注目される体験型旅行の先進地となっています。

### 地域と共に

私たちが住んでいるこの北松浦半島地域は、島や半島ならではの変化に富んだ豊かな自然環境があり、農林漁業など多様な生業が営まれています。

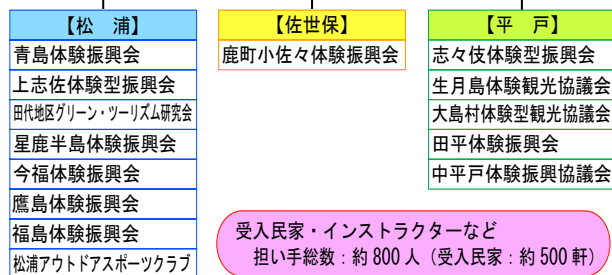
この地域に根ざしている食文化や生活文化そのものを生かしながら、交流人口の拡大と地域経済の活性化を図るため、「ほんなもん体験」は展開されています。

この事業は、地域の理解や協力を得ることによって成長し、その結果として地域に活力をもたらす：まさに、地域と共に成長する事業です。

### まつうら党交流公社

この事業の中核を担っているのが、事業のコーディネートを担当する民間組織「一般社団法人まつうら党交流公社」です。

#### 一般社団法人 まつうら党交流公社



同公社は、平成14年1月に設立された同公社の前身である「松浦体験型旅行協議会」と関係団体の「松浦党の里体験観光協議会」、「NPO法人体験観光ネットワーク松浦党」の3団体を発展的に再編・統合し、平成21年4月に誕生しました。

以前は、これらの3つの組織が、コーディネイト・受け入れ体制づくり・広域連携支援の業務を専門的に分担し、3つの組織のネットワークによって事業運営をしていました。

しかし、全国的に体験型観光に取り組む動きが高まる中、組織の強化を図り、効果的な事業展開を推進していくために、これまでの組織を一本化し、総合的かつ効率的な事業運営ができる体制をつくりました。

「ほんなもん体験」では、地域の自然や生業に根ざした約80種類の豊富な農林漁業体験プログラムが整備されており、受け入れ民家500軒による1日最大1,700人のホームステイが可能なのは、全国でも類を見ない運営体制となっています。

体験できる内容は、手軽な類似体験ではありません。この地域に根ざす、生活や生業そのものであり、大変さ・難しさ・不便さなどを感じることで、その体験を通じ、力強く生きる力を育成します。



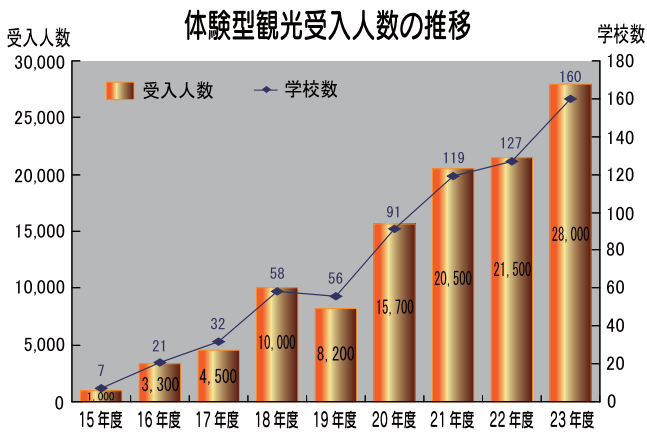


## 地域への貢献

### ①受け入れ人数の推移

「ほんなもん体験」は、地域経済の活性化という大きな役割も担っています。

平成15年5月、初めて青島地区で修学旅行生の受け入れを行ったところから、本格的に動き始めた「ほんなもん体験」。初年度となる平成15年度実績は、1,000人でした。その後、順調に受け入れ人数は増加し、平成18年度に10,000人、平成21年度には20,000人を突破しました。今年度は28,000人の受け入れが見込まれており、事業開始からの10年間で延べ11万人を越



えています。

### ②誇りと生きがい

「ほんなもん体験」が始められた当初は、「こんな田舎に修学旅行生が来るはずがない」、「他人を泊めるのはちよつと」といった具合に、受け入れ側である農漁業者などの反応は、事業そのものに対して半信半疑といった様子でした。しかし、いざ受け入れが終わると「家の中が久しぶりに賑おうた」、「楽しかった。今度はいつ来ると」と、その評価は一変していました。

高齢化や後継者不足など、農漁村を取り巻く環境は依然として厳しいものがありますが、「ほんなもん体験」を通して、修学旅行生など、たくさん子どもたちが体験に訪れることにより、地域に活気が生まれま

す。また、担い手は、体験者に生業の厳しさや喜びを伝えることで、青少年の「生きる力」を育むという社会貢献に誇りを持ち、生業を続けることへの生きがいと自信を実感しています。

### ③全国に松浦をアピール

「ほんなもん体験」は、次第に体験型観光の先進的事例として注目を浴びるようになり、全国的にも高い評価を受けるようになりました。

平成19年3月、体験型教育旅行の先進的取り組みが評価され、「第4回

オーライ！ニッポン大賞グランプリ（内閣総理大臣賞）」を受賞し、これを機に市民意識を高め、官民一体となった取り組みを進めようと「ほんなもん体験日本一のまちづくり」を宣言しました。また、同年11月には長崎県の体験型観光推進に貢献したとして、「県民表彰特別賞」を受賞。さらには、平成20年1月、多彩な体験メニューの開発や受け入れ体制づくりなどが評価され、「第3回JTB交流文化賞優秀賞」を受賞しました。

そして今年2月、共同通信社と地方新聞46社で創設された「第2回地域再生大賞九州・沖縄ブロック賞」を受賞するなど、体験型観光におけるリーダー的存在として活躍しています。

### 松浦市ほんもの体験 日本一のまちづくり宣言

松浦市民は、豊かな自然の中で多様な生業を営みながら築いてきた独自の文化を大切に守り、貴重な財産として後世に引き継がなければなりません。私たちは、体験交流で松浦市を訪れた人々に、ありのままの「ほんもの」の地域文化に触れる機会を提供することで、食べる喜び、心が通じ合う喜び、自然に囲まれて働く喜びを実感していただきたいと願っています。

私たち松浦市民は、誇りを持ってこれらの地域文化を提供し、体験交流を新たな産業として育て、魅力あるまちづくりをするために、ここに「ほんもの体験日本一のまちづくり」を宣言します。

(平成19年9月20日告示)

# さらなる飛躍に向かつて

今年で10周年を迎えた「ほんなもん体験」。心の高まりを求め、この松浦党の里を訪れる人たちのため、そして、この地で暮らす人たちの新たな活力を生み出すために、さらなる飛躍に向かつて、新たな一歩を踏み出しました。

## 10年の節目を迎え

### 松浦党の里ほんなもん体験 10周年記念式典

松浦党の里ほんなもん体験の10周年を記念する式典が2月10日、文化会館で開催されました。

式典には、来賓および一般社団法人まつうら党交流公社の会員など、約400人が参加。事業開始10周年を祝うとともに、さらなる事業の充実に向け、努力していくことを確認しました。



の理念の普及と発展、並びに観光開発と交流発展への多大な功績を称え、体験教育企画代表の藤澤安良氏とまつうら党交流公社に感謝状が贈られました。

そのほか、事例発表や体験者発表などが行われ、事例発表では、ほんなもん体験に取り組む14団体の中から、鹿町小佐々体験振興会・田平体験振興会・青島体験振興会の3団体の各代表が、事例発表を行いました。

ほんなもん体験の担い手（受け入れ民家・体験インストラクター）としての経験から、青少年の健全育成や生きがいづくりといった精神的効果や副収入の増、地域への財政的効果を評価しながらも、「修学旅行生だけでなく、一般の旅行者を取り込むような努力が必要」「副業ではなく、中心的な事業として確立できれば、農漁業の後継者不足の一助となるのでは」「担い手後継者の育成」といった課題を提起しました。



修学旅行で体験した三浦ちはるさんと磯野由希実さんが、上志佐での民泊体験の思い出を発表。「松浦は第二のふるさと」と題した心温まる発表に、会場内は感動に包まれました。

## 「生きる力」を育む者と

また、記念式典では、体験教育企画代表の藤澤安良氏を講師として、「10周年を節目に」さらさらに発展する未来に向かつて」と題して、記念講演が行われました。

藤澤氏は、講演の中で、体験旅行の現状などについて説明した後、「皆さんは、体験旅行に訪れた人たちの人生を変えるような出来事を担っています。そのことに誇りを持って、取り組んでほしい。この事業に完成はない。日々研さんに励み、崇高な理念を持って進化していかなければならない」と関係者を激励しました。



## 10年の軌跡

【平成14年1月】

松浦体験型旅行協議会設立

【平成15年3月】

松浦党の里体験観光協議会発足

【平成15年5月】

青島地区で修学旅行生の受け入れが始まる

【平成18年4月】

特定非営利活動法人 体験観光ネットワーク松浦党設立

【平成19年2月】

第4回「全国ほんもの体験フォーラム」ながさき開催

【平成19年3月】

第4回オーライ！ニッポン大賞グランプリ（内閣総理大臣賞）受賞

【平成19年11月】

長崎県県民表彰特別賞受賞

【平成20年1月】

第3回JTB交流文化賞優秀賞受賞

【平成21年3月】

松浦体験型旅行協議会、松浦党の里体験観光協議会および特定非営利活動法人体験観光ネットワーク松浦党解散

【平成21年4月】

一般社団法人まつうら党交流公社設立

【平成24年2月】

第2回地域再生大賞九州・沖縄ブロック賞受賞

## ◆ interview



一般社団法人  
まつうら党交流公社  
理事長 **あつし 神田 厚 さん**

おかげさまで、「松浦党の里ほんなもん体験」は、10周年を迎えることができました。これも皆さまのご理解とご協力があったからこそ心から感謝します。

受け入れ数も順調に増加し、今年度は約28,000人が見込まれています。

10周年を迎え、今一度しっかりと基本理念を確かめ、さらなる事業の充実を図り、地域に愛され、そして必要とする公社となるよう、関係者一同、精一杯支張りたいと思います。今後とも支援・ご協力をよろしく願います。

けでなく、一般の旅行者を取り込むような努力が必要」「副業ではなく、中心的な事業として確立できれば、農漁業の後継者不足の一助となるのでは」「担い手後継者の育成」といった課題を提起しました。

藤澤氏は、講演の中で、体験旅行の現状などについて説明した後、「皆さんは、体験旅行に訪れた人たちの人生を変えるような出来事を担っています。そのことに誇りを持って、取り組んでほしい。この事業に完成はない。日々研さんに励み、崇高な理念を持って進化していかなければならない」と関係者を激励しました。

担い手 interview



くみのり  
山下 興範 さん  
(星鹿・青島、53)

私は、事業開始当初から「ほんなもん体験」の担い手として参加しています。最初は、こんな田舎にお客さんが来てくれるのか半信半疑でしたが、説明会や講演会に参加するうちに、私たちの生業を体験することで修学旅行に来る子どもたちが喜び、たくさんの方が来るようになればと思い、始めることにしました。

実際に受け入れてみると、子どもたちは、私たちの日常の仕事ぶりに驚き、感動してくれます。帰るころには心も打ち解け、「また来るね!」と言って帰ります。そんな子どもたちの様子を見るのが大変うれしく、何より励みになります。

また、子どもたちの中には、「何年ぶりかに朝ご飯食べた」「家族でご飯を食べることがない」「手料理をあまり食べたことがない」という話をする子もいます。家族関係が希薄になった現代の家庭環境を象徴するような話で心が痛みました。この体験で家族の大切さ、心のつながりや触れ合いの大切さを感じてほしいと思います。

私自身、この「ほんなもん体験」に参加し、心がどんどん満たされていくのを実感しています。

上志佐地域の風土は、優しさが生きるみんなが安心して住める場所。子どもたちを受け入れるには適した所だと思っています。

「ほんなもん体験」を通じ、この地でたくさん子どもたちと交流を行ってきました。

私は、離村式のときによく修学旅行生たちへ、この体験を通じて「5つの優しさ」に出会っていると話します。5つの優しさとは、体験旅行に来た皆さんのことを気遣う「①両親の優しさ、②先生の優しさ、③インストラクターの優しさ、④民泊先の家族の優しさ」と皆さんが心配かけまいと私たちを気遣う「⑤生徒さん自身の優しさ」の5つです。

人間関係を築くには、お互いを認め、思いやる気持ちが必要です。この「ほんなもん体験」の中には、それを実感できる要素がたくさん含まれています。

また私は、『プラス1(生業とは別に人や地域のためにできる社会貢献活動)』の考えを大切にしています。今の私にとって、この考えを満たしてくれるのが、「ほんなもん体験」です。体験に来る子どもたちのために、そして地域の活性化のために、これからも頑張っていきたいと思っています。



しょういちろう  
金子 庄一郎 さん  
(志佐・横辺田、58)

担い手 interview

「ほんなもん体験」を終えた体験者と担い手の心の中には、ほんのりと温かな思い出が残ります。

思い出は、体験者と担い手を結び架け橋となり、各個人にとって、生きる力を生み出す「宝物」です。ここでは、体験に参加した体験者と担い手の思い出を紹介します。

体験者 interview

三浦ちはる さん(東京都在住:写真左)  
磯野由希実 さん(滋賀県在住:写真右)

私たちは、平成17年に高校の修学旅行で上志佐地区の民泊を体験しました。

民泊先には、私たちのことをお客様ではなく、家族の一人として迎えてくれる優しいご夫婦がいました。

とは言え、他人同士であることは間違いない、最初のうちはかなり不安でしたが、みんなで料理を作ったり、ご飯を食べたり、生活を共にするうちにだんだん楽しくなってきました。1つのことをみんなでやりながら一緒の時間を過ごす。そうすることで、人はここまで深く関わられるようになるということに気がきました。このことは人生の上でよい経験となり、最高の思い出となっています。

実は私たちは、体験にくる前に大ゲンカをし、そのまま

民泊体験に入りました。そこで、家族同様に接してもらったうちに、いつの間にか私たちの仲も元通り。今まで以上の大親友として今でも仲良くしています。

民泊先のご夫婦のことを今でも『お父ちゃん』『お母ちゃん』と呼んでいます。社会人となった今、二人に自分たちの頑張ってる姿を見てもらいたい。そのことが大きな心のよりどころになっています。

ほんなもん体験では、普通の修学旅行では、絶対味わえない体験ができました。今でも友達との会話の中で話題になるほどです。

大好きなお父ちゃんとお母ちゃんがいるこの町。人生の節目には必ずここに帰ってきます。

※「ほんなもん体験」に訪れた、たくさんの方から多くの手紙やメッセージが寄せられています。

## 部活動で鍛えた健脚を競う

### 松浦市中学校合同駅伝競走競技会

松浦市中学校合同駅伝競走競技会が1月21日、笛吹ダム周回道路で開催されました。

市内中学校から部活動ごとに男子34チーム、女子24チームが出場し、沿道で応援する保護者などの声援を受けながら健脚を競いました。また、この日は招待選手として、昨年の県高総体駅伝競技で第3位となった松浦高校陸上部と九州一周駅伝で活躍した松浦市職員の松尾匡易選手が参加。終始、選手たちを伴走し、力強い走り選手たちを応援しました。競技会の結果は次の通りです。

#### 【男子の部 (9.8\*<sub>0</sub>)】

- ①志佐駅伝部 32分00秒 (大会新)
- ②御厨野球部A 34分05秒
- ③調川野球部A 34分46秒

#### 【女子の部 (7.5\*<sub>0</sub>)】

- ①御厨陸上部 29分05秒
- ②今福テニス部A 32分15秒
- ③福島テニス部A 33分06秒



## にぎやかに 100 歳のお祝い

### 松田ヨシ子さん 100 歳の誕生日

松田ヨシ子さん(御厨・小船)が1月22日、100歳の誕生日を迎えました。

松田さんは、明治45年生まれで、若いころは農業に従事。スポーツ万能で外に出ることを楽しみ、80歳くらいまでゲートボールやグラウンドゴルフに行き、数々の賞も取っていました。

現在は、新聞を読んだりテレビで時代劇を見たりするのが日課で、週2回デイサービスに出掛けることを楽しみにしています。



## まちの話題

Matsuura City Topics

## 太古の話に興味津々

### 「松浦の哺乳類と福井の恐竜」講演会

「松浦の哺乳類と福井の恐竜」講演会が1月15日、きらきら21で開催されました。

鷹島町で発見されたサイ科化石の発掘調査や化石の分析を行った、福井県立恐竜博物館の宮田和周主任研究員を講師として招き、サイ科化石の分析結果や発掘の状況および恐竜博物館での研究などについて講演が行われました。

この日、会場に集まった約80人は、化石の研究などから判明する、はるか太古の地球環境や生物の話に興味深く熱心に聞いていました。



## 吹奏楽の醍醐味を堪能

### New Collective Sounds 松浦演奏会

第2回まつうら音連コンサート New Collective Sounds 松浦演奏会が1月22日、文化会館で開催されました。

このコンサートは、九州北部地域の管楽器奏者で構成された吹奏楽団「New Collective Sounds」を招き、市民にハイレベルな演奏を鑑賞してもらおうと、松浦音楽連盟が主催したものです。

この日集まった約100人は、第1部でのシンフォニックステージで吹奏楽の醍醐味を堪能し、演歌からJ-POPまでさまざまなジャンルの曲が演奏された第2部では、手拍子をしたり口ずさんだりしながら演奏を楽しんでしました。





## たすきをつないでダム 10 周

### 鷹島リレーマラソン大会

第4回鷹島町リレーマラソン大会（市体育協会鷹島支部主催）が2月4日、鷹島ダム周回道路で開催されました。

この大会は、1周1.2<sup>キロ</sup>の鷹島ダム周回道路を10周することで順位を競います。1人最低400<sup>メートル</sup>を走り、同じ走者が何度でもたすきを受け取って走ることができる特別ルールで行われました。

この日は、小学生の部12チーム、中学生・一般の部に10チーム、約200人が参加し健脚を競いました。上位の結果は次の通りです。

#### 【小学生の部】

- ①福島ブルーアイランズA ②ザ☆ドリームダッシュ  
③鷹島ホークスA

#### 【中学生・一般の部】

- ①松浦市消防本部 ②F・K・D 8 ③玄海ボーイズ



## 松浦寄席で大笑い

### 三遊亭好楽・王楽親子落語競演会

笑点の大喜利でお馴染みの三遊亭好楽さんと王楽さん親子による落語競演会が2月5日、文化会館で開催されました。

小気味よい語り口調と想像力を描き立てる仕草。日本が誇る伝統的な話芸に会場を訪れた観客は、和やかな雰囲気と笑いに包まれた贅沢な時間を過ごしました。



## マッカイ市とインターネットで交流

### オーストラリア・デー

オーストラリア・デー（オーストラリアの建国記念日）に合わせた記念イベントが1月25日、市民ホールで開催されました。

このイベントは、オーストラリアマッカイ市と姉妹都市関係にある本市の国際教育活動の一環として実施。正確には1月26日が同記念日ですが、オーストラリアではこの日が国民の祝日（休日）となるため、前日の開催となりました。

会場には、松浦市国際親善協会の会員など約70人が集まり、スカイプ（インターネット電話サービス）を利用したテレビ電話で、マッカイ市の皆さんとの交流を楽しみました。

このほかにも、オーストラリアをPRする料理の試食や写真・生活雑貨の展示、方言などのコーナーがあり、会場を訪れた人たちは、思い思いにオーストラリアの文化を楽しみました。



## 必要とされること=生きる力

### 松浦市 PTA 連合会研究大会

松浦市 PTA 連合会（下久保直人会長）の研究大会が1月29日、「元気で一步！子どもに示そう親の背中」をスローガンに文化会館で開催されました。

この日は、NPO 法人全国生涯学習まちづくり協会理事の矢野大和氏による「笑って元気～生きる力を考えてみよう～」と題した講演がありました。

矢野氏は、ユーモアたっぷりに、日常で起きるさまざまな出来事を例に挙げながら「必要とされることが生きる力になる。相手が元気になる声掛けをしましょう」と呼び掛けました。

矢野氏の話に会場内は爆笑の連続。大会に参加した市内の小中学生の保護者など約500人は、その笑いの中にも心に響く矢野氏の熱いメッセージに耳を傾けていました。



## 地域文化の推進のために

### 松浦市文化協会合併記念式典

松浦市文化協会合併記念式典が2月12日、東部交流センターで開催されました。

この日は、関係者や一般市民など約200人が集まり、新たに設立された松浦市文化協会（福本正樹会長）の発足を祝いました。

福本会長は、あいさつの中で「地域文化の積極的な推進と、元寇や松浦党など日本史に名を残す末羅（松浦）の、文化の薫る地域づくりに先頭にたって貢献していきたい」と述べました。また、記念アトラクションとして、民謡やコーラス、三味線や和太鼓などが披露され、記念式典に花を添えました。



## ゴミゼロながさき優良団体表彰

### 松浦高校

松浦高校（北浦剛資校長）がゴミゼロながさき優良団体表彰（学校部門）を受賞しました。

この表彰は、ゴミゼロながさき推進会議が毎年、県民のゴミゼロ意識を高め、廃棄物の減量化などの取り組みを促進することを目的として、県内で廃棄物の発生抑制、再利用、再生利用、環境美化に積極的に取り組んでいる団体を表彰しているものです。

同校が約30年続けている全校生徒による校外清掃や、美化委員会などが毎週継続的に行っている学校周辺の清掃活動が高く評価され、今回の受賞となりました。



## アルミ缶回収金で車いすなどを寄贈

### 市内中学校生徒会車いす寄贈

市内の7つの中学校が2月6日、今福町の武部病院に車いす2台と歩行器1台を寄贈しました。

市内中学校では、毎年協力してアルミ缶を回収。その収益金で市内の施設などに寄付を行っており、今年は7校で1,970<sup>キロ</sup>のアルミ缶を回収しました。

この日、今福・志佐・御厨中学校の生徒代表が同病院を訪れ、各学校のアルミ缶回収の活動成果を紹介し、車いすと歩行器を武部勝海院長などに手渡しました。



## 手打ちそばをどうぞ

### 大崎長生会

大崎長生会（森亮会長、福守一春会長、白石俊之会長）が2月10日、同会で作った手打ちそばを青山荘と海光園にそれぞれ約100食ずつ贈りました。

同会では、約30年前、施設で過ごす会員たちに年越しそばを食べてもらいたいとそば作りを企画。種まきから収穫、そば打ちまですべて会員が行い、これまで毎年欠かすことなく手打ちそばを贈り続けています。

この日集まった約50人の会員は、手際よくそばをこねたり、茹で上がったそばを切ったりして昼食に間に合うように各施設に届けました。

森会長は「毎年施設の方々が楽しみに待っていていらっしゃるの、私たちもうれしい気持ちです。今後もずっと続けていきたいと思います」と話していました。



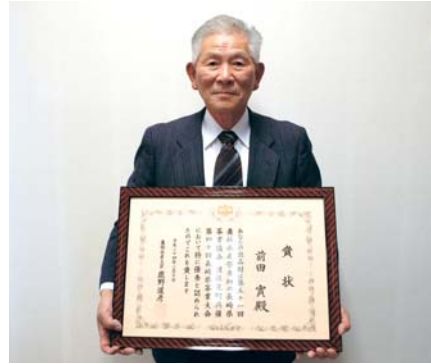
# 受賞おめでとうございます

農林水産大臣賞など各表彰者を紹介します。

## 長崎県茶品評会農林水産大臣賞

前田 實さん みのる

(志佐・上高野、73)



前田實さんが昨年6月24日に東彼杵町で行われた第40回長崎県茶品評会に出品した「蒸し製玉緑茶」が見事、農林水産大臣賞に輝き、2月10日、長崎県茶業大会で表彰されました。

同品評会には、蒸し製玉緑茶106点の出品があり、外観、水色、香気、滋味について審査。前田さんが出品したお茶は、すべてにおいて満点を獲得し、受賞したものです。

また、前田さんの妻ミサホさん(70)も長崎県茶商組合長賞に、息子である嘉則さん(志佐・里1、43)も西九州茶農業協同組合連合会会長賞に輝き、うれしい受賞となりました。

## 九州地区体育指導委員功労者表彰

今西 昭子さん あきこ

(星鹿・星鹿、55)



松浦市体育指導委員として就任以来、生涯スポーツの普及発展に尽力するとともに、本市の社会体育事業「市民駅伝大会・ロードレース大会・体力測定」などにも積極的に参画されました。

またニュースポーツ出前講座などでは、リズム体操・健康体操の指導者として、若手育成にも力を注ぎ、市民の健康増進と生涯スポーツの振興に大きく貢献されています。このような活動が評価され、九州地区体育指導委員協議会から表彰されたものです。

## 長崎県スポーツ功労顕彰表彰

寺澤 次雄さん つぎお

(今福・北東1、64)



昭和45年から松浦市ソフトテニス連盟の組織強化と競技力の普及、発展に努められました。昭和48年には松浦友愛テニスクラブを設立するとともに、市内小中高・一般のテニス教室を開催し、幅広く競技力の向上に努められ、多くの選手育成に貢献されました。

また永年にわたり、松浦市体育協会評議員として、本市のスポーツ振興に尽力され、特に松浦市ソフトテニス連盟副会長として、健全な運営に努められ、広域のソフトテニスの普及に大きく貢献されました。

## 長崎県体育協会体育功労者表彰

米田 宏哉さん ひろや

(調川・江口1、58)



昭和52年から平成18年まで中学・高校・一般のソフトテニス技術指導者として底辺拡大に大きく貢献し、地区大会・県大会では、上位の成績を収めるなど、その指導力をもって大きく貢献されました。

また、今年31回を数える松浦市ソフトテニス連盟主催である、広域ジュニアソフトテニス大会の事務局員として運営基盤をつくり上げ、大会運営にも積極的に協力し、スポーツ振興に大きく貢献されました。現在も松浦市テニス連盟の理事として、協会の運営、市内の大会役員として尽力されています。



# 農業者の立場から松浦を盛り上げたい

松浦青年農業者会会員の山崎誠也さんが、「婚活inまつうら実行委員会」のスタッフとして婚活イベントを盛り上げながら、松浦の農業の魅力発信と農家のお嫁さん確保に奮闘中。

## Interview 山崎 誠也さん 松浦青年農業者会会員

農業に従事する市内の若手農業者が集まり、農業技術の向上や後継者づくりを目指してさまざまな取り組みをしている松浦青年農業者会。そのメンバーの一人である山崎誠也さんが、「婚活inまつうら実行委員会」のスタッフとして農業者の立場から松浦を盛り上げようと奮闘中です。山崎さんは、この活動と成果を東北地区青年農業者連絡協議会プロジェクト&意見発表大会（1月20日、サンパーク吉井で開催）で発表し、見事！最優秀賞に輝きました。また2月2日、長崎市で開催された長崎県青年農業者会議（ナガサキ・アグリネット・フォーラム）でも特別賞を受賞。今回、農業者の視点から「婚活inまつうら実行委員会」の活動に対する思いを語っていただきました。

この人に  
**CLOSE UP!**  
まつうら  
**輝人**キラリ

**Q** 山崎さんは青年農業者会としてもさまざまな取り組みをされていますが、「婚活inまつうら実行委員会」のスタッフとしても活動されていますよね。

**A** 青年農業者会では、小学生に対しての食育活動や、地元の酒屋さんと協力して松浦ブランドの焼酎を作った焼酎プロジェクト、松浦に点在する直売所と協力し地元野菜を学校給食に取り入れた直売ネットワークへの参加など、松浦を盛り上げたいと取り組んできました。しかし、これらの取り組みをする中で、いつも「人が少ない」という問題にぶつかっていました。もともと農業を生かし、農業を利用し、農業に携わっているからこそできることはないか。そんなことを考えているときに青年農業者会へ「婚活inまつうら実行委員会」からスタッフ

依頼の話がありました。魅力ある農業を伝え、農家の嫁不足解消へもつながる。「これだ！」と思いましたね。  
**Q** 同委員会の活動の中で、その手応えは感じていますか。

**A** イチゴ狩りなどの農業体験を婚活イベントに取り入れ、体験を通して収穫などの喜びを伝えることができていると思います。また、イベントを重ねることにカップルが成立したり、このことがきっかけで結婚するという話を聞いたりすると、手応えを感じますね。  
**Q** 同委員会での活動を通じて感じていることは何ですか。

**A** 異業種の方とも連携し、それぞれの得意分野を持ち寄り協力し合えば、これまでできなかったことができる。「人」としてつながっていけば松浦全体が盛り上がっていくということを強く感じています。

また今回、その活動内容や成果などを発表する機会をいただいて評価いただいたことは大変うれしく、励みになりました。今後も農業の魅力発信と市内独身男性のお嫁さん確保に向け積極的に取り組みたいですね。



◎ PROFILE

山崎 誠也さん（星鹿・牟田、32）  
農業を営む。趣味はバドミントン。  
現在バドミントンサークル「アクロバットスターズ」のリーダー。

## Fishing in Matsuura 一松浦での魚釣りー



アンドリュー・マイケセル

Andrew Mikesell

アメリカ出身

私の趣味のひとつは釣りです。4歳の時から、父と一緒に釣りを始めました。それから釣りをとても楽しむようになりました。しかし、私の出身地であるユタ州は内地で海がありません。ですから、松浦に来る前は川と湖でしか釣りをしたことがありませんでした。海の近くに住むことになり、海で釣りができることが分かったときはとてもうれしくなりました。

私は昨年8月に松浦市に来てから、すぐに釣竿を買いました。そして、毎週末釣りに行くことを始めました。私は釣りをすることによってリラックスすることができます。そして、同時にワクワクすることができるので、ストレス発散にはぴったりです。うきが水の中に沈むの見える時が一番興奮する瞬間です。

今まで、いろいろな魚が釣れてとてもおもしろかったです。今までに釣れた魚はクロ、アラカブ、アジ、イワシ、サヨリ、ボラ、メバルです。1月には、初めてタコを釣ってびっくりしたり、大きなアラカブを釣って味噌汁を作って食べたりしました。とてもおいしかったです。

今まで5回、イカ釣りにも行きましたが、まだ一度も釣れていません。

松浦での釣りはユタとは違い、いろいろな方法で魚を釣ることができるので、海での釣りが大好きになりました。



国際教育・活動支援員

フィオナ・マニング先生の 国際コーナー

○問合せ先 生涯学習課 ☎内線 343

Eメール: manning.f@city.matsuura.lg.jp

### 国境を超えて

松浦市はオーストラリアにあるマッカイ市と姉妹都市だということをご存知と思いますが、松浦市民にとって姉妹都市関係のメリットはいったい何でしょうか？

簡単にいうと、個人のメリットは個人次第なのです。

姉妹都市の交流活動に参加したら、マッカイ市訪問ができます。マッカイ市民を自分の家に受け入れることもできます。それだけですか？

古賀昌男<sup>まさお</sup>さんと曜子<sup>てるこ</sup>さん夫妻に尋ねたら、「マッカイ市の関係のおかげでオーストラリアに家族ができた」と返事がきました。写真に写っているマッカイ出身のトニー・マクニールさんは4回も古賀家に滞在したそうです。4回のうち2回は姉妹都市の訪問団とは別に個人で企画したものでした。「周りの友達<sup>トニー</sup>の協力のおかげでトニーさんに松浦を楽しんでもらえました」と曜子さんは話してくれました。

昌男さんと曜子さんは英語が得意な方ではありません

んが、2人とも積極的に「コミュニケーションを取りましょう！」という性格で、ジェスチャーや気持ちだけで、楽しそうに食事をしていました。「定年になったら、しばらくマッカイに行こうかな」と昌男さんが話をしていました。

皆さんも、オーストラリアという定年がない国で生活を経験したいと思いませんか？

炭鉱ブームになって、景気のいいマッカイ市から元気なパワーをもらいましょう！！



鷹島神崎遺跡の国史跡指定の答申される

2月17日、国の文化審議会において、鷹島海底遺跡の範囲のうち松浦市鷹島町神崎免の地先海域約38万4千平方メートルを新たに国の史跡に指定すべきと文部科学大臣へ答申されました。

答申では、「鷹島神崎遺跡は、鎌倉幕府を崩壊させる要因となった日本史上重要な事件である蒙古襲来に関わる古戦場であり、遺跡から出土したさまざまな遺物は、従来、文献・絵画などによってしか知られなかった蒙古襲来の様相を具体的に明らかにし、当時の軍事・外交などを理解する上で極めて重要な遺跡である」と、「歴史上」・「学術上」からも価値の高いものと評価されました。

同日、答申を受けて記者会見を行いました。友広市長は「昭和55年に開始された発掘調査から現在に至るまで、文化庁をはじめ多くの専門家のご指導を受けてまいりました。また、これまでの調査にご理解とご協力賜りました関係機関や地元の方々に、厚くお礼申し上げます。一日でも早く史跡指定されますことを切に希望するもので、史跡指定となった際には、世界に誇れる我が国の貴重な文化財として、広く国民皆さまに公開できるように尽力してまいります。市民の皆さまにおかれましては、これからの取り組みにご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます」と述べました。



▲松浦市「鷹島神崎遺跡」の国史跡指定の答申に係る記者会見の様子



図書館の  
おすすめ本

市立図書館  
☎ 0956-72-4677

松浦市ホームページで  
「松浦市立図書館」を検索

今年は辰年。今月は、「竜」にまつわる本の紹介です。(一般書)



『完全なる首長竜の日』

乾緑郎／著 宝島社

植物状態の弟と漫画家の姉・淳美。淳美は弟の自殺未遂の原因を探ろうと「SCインターフェス」で対話を続けていたが、ある日、謎の女性が2人に接触したことで少しずつ何かが歪みはじめる。夢が現実か、何が本当なのか…。



『エンデ全集4・5 はてしない物語 上・下』

エンデ／著 岩波書店

いじめっ子から逃げ込んだ本屋で一冊の本に出合ったバスチアン。この本を読むうちに不思議な本の世界“ファンタジーエン”へと導かれていきます。バスチアンとともに旅をするのが“真珠貝のように輝く白い幸いの竜フッフル”。映画ネバーエンディングストーリーの原作本です。



『龍の起源』

荒川紘／著 紀伊國屋書店

龍とはいったい何か。日本人にとって身近な存在である龍は、古代メソポタミアに伝えられた宇宙創造の神話やヨハネ黙示録と様々な国の民話や神話にも登場します。龍の起源から探り、架空の生物「龍」を生んだ人類の想像力に迫る本書は龍についての研究報告書。龍を知ろうという人におすすめです。



『恐竜の切り紙』

大原まゆみ／著 誠文堂新光社

簡単なのにかっこいい恐竜が作れます！平面のものから飛び出す立体の恐竜、初心者から心得のある人まで切り紙を楽しめる100作品。

カッターと厚紙を用意して、ご自宅に小さな恐竜博物館をつくってみませんか？

ほかにも「竜」が登場する本をたくさん用意してお待ちしています！

## なぎなたニュース



○問合せ先 教育委員会生涯学習課  
国体準備室 ☎ 311

## ジュニア強化合宿 in 大分

なぎなた教室に通う小・中学生と松浦高校なぎなた部員が、長崎市のジュニア選手とともに、1月21日～22日に大分県立大分西高校で行われた強化合宿に参加しました。

強豪の大分県の選手に胸を借り、日ごろのけいこと違った雰囲気を味わうことができました。

技術面、精神面ともに成長して帰ってきた選手たちは、福岡県で開催される若獅子旗錬成会（3月24日）と若獅子旗大会（3月25日）に向けて、大きく弾みをつけることができました。

毎週月・水・土曜日にけいこしているなぎなた教室は、メンバーが増えて、ますますにぎやかになってきたよ。

興味がある人はぜひ見に来てね！



## あなたの健康お手伝いします

すこやか  
けんやが

## ドライマウス（口腔乾燥症について）

問合せ先 健康ほけん課健康推進係 ☎ 内線 166

口や喉が渇く、口がねばねばする、舌が痛い、舌がざらざらするなどの症状があるドライマウスは近年増加傾向にあり、中年以降の女性に多くみられます。

唾液の分泌が低下する病気で、進行すると、味を感じない、食べ物が飲み込みにくい、発音がしにくいといった症状が出てきます。また、唾液が減少することで、口腔内の細菌が繁殖し、虫歯や歯周病、口腔内カンジダ症などが引き起こされ、口臭の原因となることもあります。

ドライマウスは常用薬の副作用、口呼吸、ストレス、更年期障害、糖尿病、シェーグレン症候群などでおこります。高齢者は高血圧の治療薬により発症することが多くみられます。唾液の分泌を抑える薬は、ほかに抗ヒスタミン薬（アレルギーの薬）、抗うつ薬、鎮静薬、睡眠導入薬、利尿薬、尿失禁薬、パーキンソン病治療薬などがあります。

ドライマウスへの罹患は、口腔内不快感や虫歯や歯周病、口臭だけでなく、飲み込む機能の低下、誤嚥性肺炎の原因ともなります。前記の症状で思いあたる人は、まずは歯科医にご相談ください。治療としては、口呼吸がある場合は、耳鼻科受診が必要になることがありますし、糖尿病やシェーグレン症候群などの原因疾患がある場合、また、薬の副作用が疑われる場合は、その科の医師と相談することになります。対症療法としては、唾液分泌刺激薬や人口唾液、保湿用洗口液、保湿剤などを使用します。ほかに、こまめに水分を補給する、うがいの回数を増やす、マスクを着用するなどして、口腔内の乾燥を防いだり、レモンやキシリトールガムなどを噛んで唾液分泌を促す方法もあります。

※シェーグレン症候群 口腔や眼球の乾燥症状を特徴とする自己免疫性疾患で、中年女性に多い。眼の乾燥症状として、眼がごろごろする・かゆい・疲れる・まぶしい・涙が出ないなどがある。耳下腺の腫脹や関節炎・皮疹・出血班などを認めることもある。

## 市議会の正副議長、委員会構成が決まりました

正副議長、委員会構成などを決める市議会臨時会が2月6日に開かれ、議長には金内武久議員が、副議長には尾野一男議員が決定しました。また、委員会構成は下表の通りです。

### 就任のごあいさつ

市民の皆さまには、日ごろから市議会活動に対し、格段のご理解、ご協力を賜っておりますことに、心から感謝を申し上げます。

私たちは、本年2月6日の市議会臨時会におきまして、議長および副議長に選出され、同日付で就任いたしました。さて、わが国は、膨大な債務を抱える中、急速な少子高齢化と人口減少時代の到来によって、社会保障の安定財源確保と財政再建の両立という難題に直面し、制度設計の転換期を迎えている状況にございます。

一方、地方財政は国の財政と密接に融合しているため、本市の財政運営についても、一層の健全化が求められてまいります。

今後の市政運営においては、自立する地域社会づくりに向けて、より効率的かつ重点化した政策の選択が望まれるところであり、議決機関としての責任の重大さを痛感いたしております。

議員一同、残された2年あまりの任期の間、一丸となつて市勢伸展、市民生活の安定、向上のため、専心努力してまいります。

私たちは、浅学非才の身ではありますが、円滑な議会運営はもとより、松浦市発展のために全力を傾注いたす覚悟でございますので、市民皆さまのなお一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



尾野一男副議長



金内武久議長

### 常任委員会・議会運営委員会の構成

委員会名	人員	委員長	副委員長	委員	
常任委員会	総務委員会	7 (現員6)	吉富 武志	久枝 邦彦	安江 結子 木原 勇一 板谷 國博 金内 武久
	文教厚生委員会	6	高橋 勝幸	武辺 鈴枝	山口 芳正 白石光一郎 鈴立 靖幸 尾野 一男
	産業経済委員会	6 (現員5)	下久保直人	志水 正司	崎田 廣美 吉原 順穂 椎山 賢治
議会運営委員会	5	崎田 廣美	山口 芳正	下久保直人 久枝 邦彦 板谷 國博	

### 特別委員会の構成

委員会名	人員	委員長	副委員長	委員
道路網整備促進特別委員会	8	久枝 邦彦	志水 正司	安江 結子 下久保直人 高橋 勝幸 白石光一郎 崎田 廣美 椎山 賢治
企業対策特別委員会	8	木原 勇一	山口 芳正	武辺 鈴枝 吉原 順穂 吉富 武志 鈴立 靖幸 板谷 國博 尾野 一男

### 2月市議会臨時会

平成24年2月市議会臨時会が2月6日に開催されました。

可決された主なものは次の通りです。

#### ▼松浦市監査委員の選任

白石光一郎(御厨・池田)

#### ▼松浦市職員懲戒審査委員会委員の任命

吉富武志(調川・下免)

椎山賢治(鷹島・阿翁)

石川 敏(今福・本町)

平原章宏(志佐・上高野)

山口哲広(志佐・下高野)



## 市役所からのお知らせ

### 定住奨励金・賃貸住宅入居費補助金・ふるさと就職奨励金

問合せ先 〓まちづくり推進課政策推進室

☎内線305

市では、松浦市内への定住や新規転入を促進するため、「定住奨励金」「賃貸住宅入居費補助金」「ふるさと就職奨励金」を交付しています。

4月から申請期限などの見直しを行います。各支援制度の利用を希望する場合は、対象者の範囲や申請方法などを説明しますので、早めにご相談ください。

#### 〔定住奨励金〕

〔内容〕 松浦市内に新たに住宅・宅地を取得する場合（改築・増築を除く）に奨励金を交付

〔金額〕 建築契約、土地購入の状況により変動

〔交付申請期限〕 住宅取得に関する契約を締結した日から1年以内

#### 〔賃貸住宅入居費補助金〕

〔内容〕 松浦市内に賃貸物件を借りて転入する場合に補助金を交付

〔金額〕 基本額10万円（世帯員3人目から1万円加算）

〔交付申請期限〕 転入した日から1年以内

#### 〔ふるさと就職奨励金〕

〔内容〕 転入または学校卒業から1年以内に就職した場合に奨励金を交付

〔金額〕 30万円（5年間で分割交付）

〔登録申請期限〕 就職した日から3カ月以内

### 市役所臨時職員

#### （パートタイマー）登録者募集

申込・問合せ先 〓まちづくり推進課人事係

☎内線323

〔応募資格〕 市内に在住している人（事務経験者を希望）

〔登録期間〕 平成24年4月～平成25年3月

〔仕事内容〕 転記、計算、パソコンなどの事務補助

〔賃金〕 1時間690円

※社会保険や交通費の支給はありません。

〔勤務期間・時間〕 年間を通して原則最大6カ月まで（1～2週間程度の場合もあります）。時間は、1日6時間以内で、週27時間以内（原則として月々金曜日）。

〔応募方法〕 申込書および履歴書を右記に提出してください（用紙は、まちづくり推進課または各支所・出張所に用意しています）。

〔受付期限〕 3月23日（金）

## 「長崎県市町合同公売会」 in 松浦

〇問合せ先 滞納は許さない！松浦市税務課徴収係  
☎内線 115・137

市税などの滞納処分により差押えた物品の公売会を実施します。物品を会場で下見、入札およびせり売りをを行います。落札者はその場で代金を支払い、物品を持ち帰ることができます。落札代金は滞納税に充当します。

【参加団体】長崎県、松浦市、平戸市、波佐見町、川棚町、大村市、時津町、島原市、佐賀県伊万里市、有田町、福岡県宗像市

【日時】3月17日（土）

開場…午前9時（受付開始…午前8時30分～）

【会場】文化会館

【公売予定物品】電化製品（テレビなど）、家具、ゲーム機、陶磁器、釣竿、雑貨、日用品など約480点。

【入札方法】約120点ずつを4回に分けて入札を行います。4回の入札で残った物品は5回目に再入札を行います。また、一部の物品はせり売りをを行います。

【入札（せり売り）時間】

- 1回目 午前 9時30分～ 9時40分
  - 2回目 午前 10時15分～ 10時25分
  - 3回目 午前 10時55分～ 11時05分
  - せり売り 午前 11時35分～午後0時05分
  - 4回目 午後 0時15分～ 0時25分
  - 5回目（再入札） 午後 0時55分～ 1時05分
- 代金納入期限 午後2時まで

【落札発表】各回の開札終了後

【当日必要なもの】

- ①購入（買受）代金
- ②本人を確認できるもの（免許証や健康保険証など）
- ③印鑑（認印可、法人の場合は代表者印）
- ④代理人が入札する場合は委任状が必要

【注意事項】

- ・入札（せり売り）に参加する人は、当日会場で受付が必要です。
- ・落札物品の引き渡しは、買受代金納付時の現状有姿で行います。
- ・公売前に滞納税が完納になった差押物品は公売中止となります。
- ・物品には未使用品も含まれていますが、多くは中古品です。キズまたは、汚れなどがあるものもありますので、ご理解の上、入札してください。保証はありません。クレームは一切受け付けません。



### 認定司法書士無料相談会

予約・問合せ先 総務課行政係

☎ 内線 321

法務大臣の認定を受けた認定司法書士が身近な法律家として市民に貢献するため、次の通り相談会を実施します。相談する人は、事前に電話で予約してください。

【日時】 3月8日(木) 午後1時～4時30分

【場所】 市役所3階小会議室

【主催】 長崎県司法書士会

### 「まつうら出前講座」

#### ボランティア講師募集

申込・問合せ先 生涯学習課社会教育係

☎ 内線 341

自分の持っている技能や技術、知識を多くの人に伝えてみませんか？

日ごろ身につけた趣味や特技などを市内の児童・生徒や地域の人に伝えるボランティア講師を募集します。

児童・生徒、地域の人々の学習の場に出向き、自分の趣味や特技を教えることによって、生きがいづくりと学習活動の促進を図るものです。

「応募方法」 生涯学習課および各市立公民館に備え付けの「まつうら出前講座」ボランティア講師登録申

込書に必要な事項を記入し、提出してください。

【応募締切】 3月23日(金)

※パンフレットの作成上期限を設けていますが、締切後も随時受け付けます。

### 生涯学習関係の補助制度

問合せ先 生涯学習課

社会教育係、スポーツ振興係、文化財室

☎ 内線 343、310

【松浦市文化・スポーツ振興基金事業補助金】

文化およびスポーツの振興を図るため、「松浦市文化・スポーツ振興基金」を設置し、市民皆さん(団体・個人)の文化・スポーツ事業に対し、予算の範囲内で補助金を交付しています。実施を計画する場合は、早めにご相談ください。

【松浦市自治公民館補助金】

地域における社会教育および自治会の振興を図るため、自治公民館(地区公民館)の新築・増改築・修復・駐車場整備・キッチンセット整備・空調機器整備に対し、予算の範囲内で補助金を交付しています。

※平成24年度に整備を計画している自治会は、計画届を4月2日から6

月29日までの期間内に提出してください。計画届を精査の上、7月～8月に交付先を決定します。

## 『脳の健康教室』学習者および学習サポーター募集

脳機能の研究により、簡単な読み書き・計算を継続的に学習することで、認知症予防に効果があることが明らかになってきており、市ではその成果を踏まえ、4月から「脳の健康教室」を開催します。

教室内容は、週1回(30分程度)学習サポーターの助言などを得ながら、教材を使ってごく簡単な読み書き・計算を学習するというものです。気軽にご参加ください。

また、この教室で学習者に対する学習支援にあたるボランティアスタッフ「学習サポーター」も募集します。

	学 習 者	学 習 サ ポ ー タ ー
対 象 者	市内居住の65歳以上の人(要介護認定を受けている人を除く)で、毎週1回の教室への参加と毎日10分程度の自宅学習が可能なおおむね65歳までの市民で、高齢者の心身の健康増進に理解のある人 ただし、事前に各1回ずつ行う研修会および学習者説明会に参加可能な人	
定 員	松浦：35人(志佐会場：20人、今福会場15人)、 福島：10人、鷹島：10人 ※定員を超えた場合は抽選になります。	松浦：10人程度 福島：5人程度、鷹島：5人程度 ※定員を超えた場合は抽選になります。
日 時	4月から9月まで(※鷹島・福島は毎週火曜日、志佐は毎週水曜日、今福は毎週木曜日) 午前9時30分から11時30分まで(学習者はそのうち30分程度)	
場 所	松浦：きらきら21(志佐)、東部交流センター(今福公民館)(今福) ※どちらかの教室を選んで学習することになります。 福島：松浦市福島保健センター、鷹島：鷹島支所2階	
費 用	月額2,200円(学習者の教材代です)	
謝 礼	1回当たり1,000円(学習サポーターに市から支払います)	
申込期間	3月1日(木)～3月23日(金)	
申込・問合せ先	松浦：健康ほけん課介護保険係 ☎ 0956-72-1111 内線 145 福島：松浦市福島保健センター ☎ 0955-41-3005、鷹島：鷹島支所 ☎ 0955-48-3111 内線 15	

**軽自動車等の廃車・所有者変更などの申告は3月末までに**

○問合せ先 税務課市民税係 ☎内線 113、114、138  
 バイク、軽自動車、トラクターなどを取得（買換え）・譲渡・廃車・相続をした場合は、下記の通り申告が必要です。軽自動車税は、毎年4月1日現在の所有者に1年分が課税されます。すでに廃車や譲渡をしても、4月1日（賦課期日）までに申告をしないと、引き続き所有しているものとして平成24年度も課税されますので忘れずに申告をしてください。また、市外へ転出する場合は、廃車もしくは車両の住所変更の手続きが必要です。

車種	申告受付・問合せ先
・原動機付自転車（125cc以下のバイク） ・ミニカー ・小型特殊自動車（トラクター・乗用コンバイン・乗用田植機・乗用運搬車・フォークリフトなど）	市役所税務課市民税係 福島支所市民課総務係 鷹島支所市民課総務係
・四輪、三輪の軽自動車 ・二輪の軽自動車（126cc～250ccのバイク）	軽自動車検査協会長崎事務所 佐世保支所 佐世保市沖新町5番1号 ☎0956-31-1385
・二輪の小型自動車（251cc以上のバイク）	長崎運輸支局佐世保自動車検査登録事務所 佐世保市沖新町5番5号 ☎050-5540-2084

**3月1日～3月7日は「子ども予防接種週間」**

問合せ先 子育て・こども課 ☎内線146

子ども予防接種週間は、保護者をはじめとした地域住民の予防接種に対する関心を高め、接種率の向上を図る目的で実施されています。集団生活が始まる入園・入学前から、実施期間中は土曜日・日曜日、また平日の受付時間を延長して対応

する医療機関があります。事前予約が必要ですので、医療機関に直接お申し込みください。特に、「平成17年4月2日～平成18年4月1日生」「平成10年4月2日～平成11年4月1日生」「平成5年4月2日～平成6年4月1日生」のお子さんは、平成24年3月31日までに麻しん風しん予防接種を1回接種するようになっています。各予防接種は**対象年齢を過ぎると有料**になりますので、母子健康手帳を確認の上、接種を済ませましょう。

**小・中学校入学式**

○問合せ先 学校教育課 ☎内線 342

平成24年度市内小・中学校入学式を、下記日程で行います。教育委員会から該当する家庭に送付している就学・入学通知書のはがきを、入学式当日に受付係へ出してください。また、当日は保護者の付き添いをお願いします。もし、就学・入学通知書を紛失した場合は再発行が可能ですので、学校教育課もしくは教育委員会各分室までお越しください。

**【4月9日（月）】**

学校名	受付時刻	開式時刻
御厨中学校	8:30～9:00	9:30
青島小中学校	8:30～8:45	9:00
志佐中学校	9:00～9:20	10:00
調川中学校	9:00～9:20	10:00
今福中学校	8:40～8:55	9:30
福島中学校	9:00～9:15	10:00
鷹島中学校	9:00～9:30	10:00

**【4月10日（火）】**

学校名	受付時刻	開式時刻
御厨小学校	8:30～8:50	9:30
星鹿小学校	8:45～9:00	9:30
田代小学校	8:30～9:15	10:00
大崎小学校	8:45～8:55	9:30
志佐小学校	9:00～9:20	10:00
上志佐小学校	9:20～9:30	10:00
調川小学校	9:00～9:20	10:00
今福小学校	9:00～9:30	10:00
福島小学校	8:50～9:20	10:00
養源小学校	8:50～9:15	10:00
鷹島小学校	9:00～9:20	10:00

「ながさき鳥獣被害防止総合対策事業」  
鳥獣被害対策シンポジウム

○問合せ先 農林課 ☎内線 223  
県北地域で問題となっているイノシシなどの野生鳥獣に対する正しい知識と被害対策を普及し、野生鳥獣の被害問題にどう取り組んでいくのか、兵庫県立大学の阿部豪先生を講師に迎えてシンポジウムを開催します。

【日時】 3月15日(木) 13:30～16:30

【場所】 江迎地区文化会館インフィニタス

【内容】

・講演

地域で進めよう鳥獣被害3対策(仮題)  
兵庫県立大学 阿部<sup>つよし</sup>豪先生

・パネルディスカッション

「みんなで考えよう鳥獣被害3対策」  
パネリスト4名(各市町から)

※参加は無料、どなたでも参加できます。

【募集の概要】  
広告掲載場所  
松浦駅前まつうらふるさと自慢看板(志佐地区公衆便所壁面)  
広告看板規格等  
サイズ…縦500ミリ×横600ミリ  
材質…アルミ複合板

松浦駅前まつうらふるさと自慢看板は、対外的に自慢できることをPRした広告看板を掲載することにより、民間企業のみならず松浦市のイメージアップを図ることを目的としています。

松浦駅前まつうらふるさと  
自慢看板への広告看板掲載募集

申込・問合せ先 観光物産課観光振興係  
☎内線270



募集区画数 12区画(予定)  
広告掲載料 12,000円/年度・1区画  
※詳細は上記までお尋ねください。

## 固定資産税縦覧帳簿の縦覧

○問合せ先 税務課固定資産税係 ☎内線 111、112

平成24年度固定資産税縦覧帳簿の縦覧が4月から始まります。

縦覧とは、固定資産税の納税義務者が所有する土地・家屋の評価額と近隣の土地・家屋の評価額を比較して価格が適正であるかを、縦覧帳簿により確認していただく制度です。

【縦覧帳簿の内容】

土地価格等縦覧帳簿には、所在地、地目、地積および価格を記載しています。家屋価格等縦覧帳簿には、所在地、家屋番号、種類、構造、床面積および価格を記載しています。

【縦覧できる人】

土地価格等縦覧帳簿は、市内に土地を所有している固定資産税の納税義務者が縦覧できます(家屋のみの納税義務者は、縦覧できません)。家屋価格等縦覧帳簿は、市内に家屋を所有している固定資産税の納税義務者が縦覧できます(土地のみの納税義務者は、縦覧できません)。

※資産をお持ちでも、免税点により固定資産税が課税されていない人は縦覧できません。

【縦覧の期間】

4月2日(月)～5月31日(木)  
(ただし、土・日・祝日は除く)

午前8時30分～午後5時15分

【縦覧場所】

市税務課、福島支所、鷹島支所

【その他】

手数料は無料です。目的外の使用がないように縦覧帳簿のコピーの交付は行いません。なお、資産確認のため名寄帳の交付を受ける人は、本人確認のため、運転免許証など、官公署発行の顔写真付き本人確認書類が必要です(代理人の場合は、委任状と代理人の本人確認書類が必要です)。

**固定資産税第1期の納期を変更**

問合せ先 〓 税務課 固定資産税係  
 ☎ 内線 111、112

平成24年度は評価替の年です。第1期の納期は5月15日から5月31日までに変更します。

**鉄道・バスのダイヤ改正**

問合せ先 〓 商工課 交通対策室  
 ☎ 内線 260

JR九州のダイヤ改正に伴い、3月17日に松浦鉄道、のりあいバスのダイヤが改正されます。また、4月1日には西肥バスのダイヤが改正されます。

詳しくは、別途配布する時刻表をご覧ください。

**児童館の移転・閉館時間変更**

問合せ先 〓 子育て・こども課 ☎ 内線 171  
 児童館 ☎ 72-1655

4月1日から、児童館は志佐町浦免(スポーツセンター横)にある「松浦市勤労青少年ホーム 2階」へ移転します。

また、閉館時間が「午後6時」から「午後5時30分」に変更になります。移転後も多くの皆さんのご来館をお待ちしています。

**住基ネット停止**

問合せ先 〓 市民生活課 住民・年金係  
 ☎ 内線 122

3月6日～8日に、住民基本台帳ネットワークシステム(以下、住基ネット) 関連機器の更改を行います。この期間中は住基ネットを利用した手続きができません。ご不便をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。

- 〔住基ネットを利用した手続きとは〕
- ・ 住民基本台帳カード(住基カード)の発行
  - ・ 電子証明書の発行
  - ・ 広域交付住民票の交付 など

**高額な外来診療を受ける皆さんへ**

問合せ先 〓 健康ほけん課 国保係  
 ☎ 内線 125、126

4月1日から入院に加え外来でも限度額適用認定証を医療機関へ提示すれば、ひと月の窓口での支払いが一定の金額にとどめられます。70歳未満の人、70歳以上の住民税非課税世帯の人は、事前に医療保険者から限度額適用認定証の交付を受ける必要があります。詳しくはご加入の医療保険者にご相談ください。

**マツカイ市に「松浦通り」正式に開通**

〇 問合せ先 まちづくり推進課  
 ☎ 内線 313

松浦市とマツカイ市の「特別な友情の証」として、今後も姉妹都市交流が発展していくことを願い2010年に命名された「松浦通り」が1月31日にマツカイ市において正式にオープンしました。

「松浦通り」は、全長約485m、最近完成した新しいショッピング街に位置し、パイオニア川が180度見渡せます。

隣接する公園(ケーンランズ・パーク)には、屋根つきのバーベキュー施設や、子ども広場などが整備され家族で楽しむにはぴったりです。



松浦通り

**土地・中古住宅を**

**売りたい・買いたい**

お客様の住宅や不動産に関する悩み  
 心配事など様々なご相談に応じます。



株式会社 **グッド・ハウス**

不動産  
 事業部

**☎ 72-3718**

〒859-4502 長崎県松浦市志佐町里免315-4 ✉ good@alpha.ocn.ne.jp



**アパート  
 貸家 土地  
 中古住宅**

**借りたい 貸したい**

ご相談に応じます。

農業用ため池の保全に向けて

問合せ先 農林課農林整備係

☎内線 221

- ため池点検・管理を次の通り実践しましょう。
- 1 避難先など緊急時の体制を事前に決めておきましょう。
  - 2 点検や見回りの際は、安全確保のため、必ず「複数の人」で行動しましょう。
  - 3 年に1回以上、草刈りを行い漏水や亀裂などの異常がないか確認しましょう。
  - 4 年に1回程度はため池の水位を下げ、堤内の点検をしましょう。
  - 5 定期的な点検・補修とその記録を保管しましょう。
  - 6 非常時の応急資材（土のう、杭、ロープなど）の準備をしておきましょう。
  - 7 大雨が予想されるときは、堤体を越流しないよう水位を管理しましょう。
  - 8 転落事故などを未然に防止するために防護柵や立入禁止・危険告知看板設置など施設の安全対策と点検を行いましょ。

消防だより

【問合せ先】松浦市消防本部 ☎0956-72-1211



3月1日～7日まで  
春の火災予防運動が  
実施されます。

春は空気が乾燥し強い風が吹くため、一度火災がおこると大きな火災になりやすい季節です。火の元、火の取り扱いには十分注意をしましょう。



消費生活相談室だより

○問合せ先 松浦市消費生活相談室 ☎内線 180

公的介護保険を補ってくれるサービス？

【相談事例】

知人から「国の介護保険で受ける介護サービスには限りがある。入会時に約100万円を一括で納めておけば、それ以上の介護サービスが必要になったとき、必要なだけ受けることができる」などと介護サービスについての勧誘を受けた。納めた約100万円のうち、いくらかが紹介者である知人に入り、紹介によって加入者を増やしていきらしい。説明時に見せられたパンフレットは回収されたので詳細はわからない。老後の保障は手厚いほうが安心なので、倒産の心配がなければ加入したいが大丈夫だろうか。（60歳代 女性）

【消費者相談室からのアドバイス】

- 事例のほかに、高額な入会金を支払った後、サービスを受ける前に退会を申し出たのに一切返金されないといった相談も寄せられています。
- たとえ知り合いからの勧めでも安易に応じず、契約前に書面などサービスの具体的な内容や中途解約時の返金などについて十分に確認しましょう。よく分からない場合は契約しないといった慎重な対応が必要です。

※心配なときは、上記問合せ先にご相談ください。

**車検 45分** スピーディー車検 105項目の安心点検!!

軽自動車	小型自動車	中型自動車	大型自動車
0.550-1.000	1.000-1.500	1.500-2.000	1.500-2.000

車検基本料 **9,800円** 消費税 490円

登録代行料 **無料!!**

法定費用	30,670円	46,050円	56,050円	66,050円
合計	40,960円	56,340円	66,340円	76,340円

登録代行料 **0円**

当店で車を購入された方はガソリンが安くなる!!

車購入 **3円/ℓ引** 車検予約 **3円/ℓ引** 合計で **6円/ℓ引** オイル交換 **永久無料**

**ピットブラザーズ** 204号線・平戸大橋すぐそば 平戸市田平町小手田免1255-1  
 (有)ニシ・マイカーセンター 営業時間/午前9時～午後8時  
 ☎0120-751-741 年中無休

**耳鼻いんこう科・アレルギー科**

幸せ、それは健康  
医療法人 陽迎堂 **武部病院**

平成23年4月1日より下記のとおり診療しています

	診療時間	月	火	水	木	金	土
外科・内科・整形外科・リハビリテーション科	8:30~12:30 13:30~17:30	○	○	○	休診	○	休診
脳神経外科	8:30~12:30 13:30~17:30	○	休診	○	休診	○	休診
耳鼻いんこう科・アレルギー科	8:30~12:30 13:30~17:30	○	○	○	休診	○	休診

併設: 通所リハビリテーション(デイケア)、グループホーム(たけへ)

松浦市今福町北免2091番地1  
電話: 0956-74-0007 ホームページ  
駐車場: 25台可 **武部病院** 検索 クリック

その他のお知らせ

チャンネル変更

松浦地域で平戸中継局方向にアンテナを向けてテレビを受信している皆さんへ、  
問合せ先 〓チャンネル変更コールセンター  
0120-0922-303

3月21日から、平戸中継局のNHK総合、NHK・Eテレ(教育)のチャンネルが変更になります。  
映らなくなった場合は、テレビ受信機を「チャンネルの再設定」(再スキャン)する必要があります。

〔NHK総合〕リモコン番号①  
★NHK総合が28chから52chに変わります。

〔NHK・Eテレ(教育)〕リモコン番号②  
★NHK・Eテレ(教育)が32chから51chに変わります。

※IP電話などで右記番号につながらない場合は、03-4321-0770まで。



鷹島モンゴル村の駐車場舗装完成

問合せ先 〓鷹島モンゴル村  
0955-4812331

鷹島モンゴル村駐車場のアスファルト舗装工事がこのほど完成しました。これまでお客さまにご迷惑を掛けていましたが、利用しやすいうになりました。皆さまの御来場をお待ちしています。



ゲートボール初心者募集

問合せ先 〓松浦市ゲートボール協会  
会長 下条順廣 02306  
理事長 金子勝昭 0972

皆さん、ゲートボールをやってみませんか？  
健康増進と親睦を深める目的で募集しています。年齢は問いません。多くの皆さんの加入をお待ちしています。

松高だより

新人駅伝、2年連続「準優勝」

打倒諫早まで、あと一步  
澤田洋監督の指導の下、県高校駅伝において10年連続男女アベック入賞など、輝かしい実績を誇る本校陸上部ですが、県内には強豪諫早高校が君臨し、なかなかその壁を超えられない口惜しさがあります。  
2月の県高校新人駅伝では男子チームが、諫早高校と抜きつ抜かれつの接戦を展開しましたが、最後は18秒差で惜しくも優勝を逃しました。今年のこの大会でも優勝同タイム胸の差で鎮西学院高校に優勝をさらわれました。  
昨年11月の県高校駅伝では、前評判は高かったものの3位、続く九州大会では県勢トップを奪い雪辱したように実力では互角以上。夢の都大路を目指して厳しい練習を重ね、あと一步の壁を乗り越えます。



**任意整理・過払金返還請求!**  
消費者金融等と約10年以上の取引がある方  
消費者金融等の借金を完済した方は

**西九州総合法律事務所**  
佐賀県弁護士会所属  
弁護士 福田 大志 弁護士 行武 謙一

**相談無料**  
秘密厳守

**完済した方は自己負担金ゼロ!**  
取り戻した過払金の中から20~25%をいただくのみです。  
詳しくはお電話、またはブログをご覧ください。  
<http://fukuda-hiroshi.seesaa.net/>

西九州総合法律事務所

**要電話予約**  
0954-27-8056  
受付/月~金 9:00~12:00 13:00~18:00  
佐賀県武雄市武雄町大字武雄5650-26

## 交通安全指導員募集

申込・問合せ先 松浦地区交通安全協会  
☎0956-72-1039

【採用人員】 1名

【仕事内容】 市内において、主に幼児・高齢者などの交通安全教育や街頭指導を行う

【応募資格】 松浦市に居住する18歳以上25歳以下の女性で、高校卒業以上の学力および普通自動車運転免許を有し（見込みも含む）、平成24年4月1日から勤務可能な人

【応募方法】 履歴書に必要事項を記入し、写真を添えて提出してください。

【雇用条件】

休日 土・日・祝日（場合によっては休日出勤あり、代休取得可）

給与 初任給118,500円（別途通勤手当、諸手当あり）

賞与 夏期手当、期末手当あり  
※各種保険控除あり

【受付期限】 3月19日（月）



## 原付免許試験

○問合せ先 松浦警察署交通課 ☎0956-72-5110

【日時】 3月30日（金）午前10時30分～

【場所】 ヒューマンスクール松浦

【受験資格】

- ①受付時に年齢が16歳以上の人
- ②松浦警察署管内居住の人（住民票が松浦市内の人）  
※居住していても住民票記載の住所が上記市内になっていないと受験できません。
- ③欠格事由に該当しない人

【受付期間】 3月1日（木）～3月15日（木）

（平日の午前9時～午後5時）

【受験受付場所】

松浦警察署交通課免許窓口

【受験の際の必要事項など】

- ①受験票・登録申請書（受付時に窓口で交付します）
- ②住民票（本籍が記載されているもの）1通
- ③身元を確認できる資料（学生証・社員証など）
- ④写真1枚（無帽、無背景で申請前6カ月以内に撮影したもの、縦3.0センチ×横2.4センチ）

※合格時にもう1枚必要となります。

⑤試験申請手数料 1,650円

【注意事項】

○時間の厳守

- ・試験日は、午前10時までにヒューマンスクール松浦に集合してください。
- ・試験時間に遅れた人は、受験資格がなくなります。

○筆記用具などの準備

- ・鉛筆、消しゴムなどは貸し出しません。

○原付講習手数料などの準備

※受験後、合格者は原付免許取得時講習を受験しなければいけません。

- ・講習手数料4,050円

・バイクを運転できる服装（下駄、ハイヒール、スリッパなどは不可）および手袋（軍手可）、雨合羽（雨天時）

3月  
20日(火)  
より

# 春期講習会

内容:英語・数学先取り講座 対象:中学1年生～3年生

## 講習会生募集(中学各学年4名)

お申し込みは、

英検・数検・漢検・四谷大塚・東進模試・長崎県模試・全国模試の準会場認定校

TEL 0956-72-1158



秀明館



東進予備校

松浦市志佐町里免343-2 川原ビル2F（市役所前・親和銀行横）



温かい心ありがとうございます

一般寄付

- 松浦市へ金一封
- 三田 重之様 (鷹島・中通)
- 松浦市へ図書
- 田中 信様 (北九州市)
- 今福公民館へ図書
- 今福地区社会福祉協議会様
- 今福公民館へ一升徳利ほか
- 村田 勝美様 (星鹿・大石)
- 今福公民館へ掛時計
- 今福町棋友会様
- 松浦市社会福祉協議会へ金一封
- 吉永藤太郎様 (福島・原)
- 松浦市社会福祉協議会へ金一封
- 内野 武雄様 (星鹿・川原辺田)
- 亡母 トシ様
- 野田 修様 (佐世保市)
- 亡父 與吉様
- 朝永 重子様 (志佐・稗木場)
- 亡夫 純男様
- 谷村 正勝様 (星鹿・大石)
- 亡妻 令子様
- 【福島支所】
- 田村 洋一様 (福島・福島)
- 亡母 百合子様

香典返し、遺明、寄付

- 山口 義雄様 (福島・伊万里釜)
- 亡母 タミエ様
- 近藤タカエ様 (福島・鍋串)
- 亡義母 コナミ様
- 【鷹島支所】
- 梶村 和彦様 (鷹島・神崎)
- 亡父 末吉様
- 御厨・星鹿地区社会福祉協議会へ金一封
- 松田サツエ様 (御厨・西木場)
- 亡夫 数良様
- 大川内三男様 (御厨・寺ノ尾下)
- 亡妻 ツヤ様
- 志佐地区社会福祉協議会へ金一封
- 石川 清充様 (志佐・西山)
- 亡母 久美子様
- 中尾 芳明様 (志佐・笛吹)
- 亡父 庄太郎様
- 吉本美津子様 (志佐・大浜西)
- 亡夫 厚司様
- 調川地区社会福祉協議会へ金一封
- 岡田 光雄様 (調川・江口2)
- 亡妻 アヤ子様
- 今福地区社会福祉協議会へ金一封
- 山本 好枝様 (今福・本町)
- 亡夫 計治様
- 栗原 和彦様 (今福・滑栄)
- 亡妻 エミ子様
- 副島多知子様 (今福・東新町)
- 亡夫 昭吾様

戸籍だより

1月14日～2月13日届出 (敬称略) ※希望者のみ掲載

結婚おめでとう

- 西 寛幸 御厨・西木場
- (櫻野) 絵里香 星鹿・川原辺田
- 米山 尚吾 御厨・駅通
- (岩藤) 眞理 今福・人柱
- 田中 哲郎 志佐・黒汐
- (古川) ちなみ 調川・上免

お誕生おめでとう

- ( ) 内は親の名前
- 下松空 依那(良一) 鷹島・阿翁浦
- 松浦 来海(誠) 志佐・立町
- 山田 笑歌(哲嗣) 星鹿・星鹿
- 富田 咲(輝幸) 今福・栄町
- 池田 陸(肥穂) 御厨・田代
- 井戸 龍栄(晴彦) 御厨・長嶺団地
- 川崎 琥劉(賢二) 調川・中免
- 坂本 心愛(祐一) 今福・仏坂
- 池野 恋和(和麻) 星鹿・川原辺田
- 鴨川 真由(真樹) 調川・調川定促
- 前田 悠月(倫嘉) 調川・江口3

ご冥福をお祈りいたします

- 野中ヨシミ (85歳) 志佐・下高野
- 松田 了 (87歳) 御厨・中野
- 福浦 磨敏 (79歳) 今福・浜ノ脇
- 前田 晴義 (91歳) 鷹島・里
- 吉本 厚司 (73歳) 志佐・大浜西
- 丸内 孝 (65歳) 志佐・大浜西
- 水田 ツモ (84歳) 鷹島・黒島
- 山下 三郎 (68歳) 御厨・川内
- 堂園美美江 (65歳) 調川・江口1
- 前田シゲノ (86歳) 志佐・赤木
- 稲本 善治 (77歳) 志佐・里2
- 梶村 末吉 (80歳) 鷹島・神崎
- 安部 博光 (74歳) 鷹島・阿翁浦
- 松田 和代 (63歳) 志佐・栢ノ木
- 野田 與吉 (99歳) 志佐・元町
- 宮崎 エン (93歳) 調川・平尾
- 栗原トモコ (83歳) 志佐・住吉通
- 野口 実 (62歳) 御厨・池田
- 岡村 彰 (84歳) 御厨・池田
- 金井田オツコ (97歳) 鷹島・黒島
- 吉村 リツ (95歳) 志佐・馬場
- 千種 スギ (96歳) 御厨・札場
- 森 三津子 (50歳) 今福・人柱
- 黒川 節子 (82歳) 今福・北東1



市報まつら No. 75  
平成24年3月1日発行

## PROFILE

けいすけ  
**渡口 啓介さん**

今福町木場に住む 24 歳。  
趣味は水泳と料理。特技は桑田佳祐のものまね。



## ■今月の表紙

2月3日に行われた毎年恒例の今福神社の節分祭でのひとコマ。

この日は、「福っ子」として廣田<sup>あおい</sup>蒼<sup>あやか</sup>さん（今福・北東2、14）と福井彩伽<sup>あやか</sup>さん（今福・人柱、14）が、羽織袴姿で「鬼は外！福は内！」と元気に豆をまきました。同町内の3カ所で出張豆まきも行われました。

※次は、崎田<sup>てつゆき</sup>哲之<sup>あつゆき</sup>さん（今福・寺上）にバトンタッチ！

## ○目標・夢

地域の皆さまに看護を通して貢献できたらと思います。現在は、看護について勉強していますが、近い将来、「健康」や「食」など、生きていくために必要なことを人々に伝えることができる事業を展開したいと考えています。松浦市の皆さまが少しでも長生きできるように、これからもっと勉強に励み頑張りたいです。

## ○職業・仕事内容

看護学校に通いながら病院に勤務しています。母から仕事の話を聞いているうちに魅力を感じ、看護の道を目指そうと思いました。周りの方からは大変な仕事だと言われますが、学校で看護について学び、病院でも実際に目で見ても学ぶことができるので、日々勉強できるうれしさを感じています。

## ■人の動き

※（ ）は、前月との比較

人口	25,425
	(- 21)
男	12,156
	(- 13)
女	13,269
	(- 8)
世帯数	10,310
	(- 2)

住民基本台帳から

平成 24 年 2 月 1 日現在

## ■編集室から

3月から連想される言葉として「卒業」という言葉があります。映画や音楽の中にも「卒業」を題材とした作品が数多くあるように、人生の大きな節目を表す印象的な言葉の一つであり、心に残る出来事となります。

また、「卒業」という言葉は、物事に一つの区切りを付けるときの比喩として用いたりもします。言葉の響きには、どことなく物悲しく寂しい雰囲気もあります。成長の証としてその後の人生の糧となり、これまでの人生の歩みを美しく飾ってくれるものです。

この時期は、学生さんにとって期待と不安が交錯する何かと落ち着かない時期だと思えますが、「卒業」を一つの区切りとして、臆することなく、しっかりと前を向いて頑張ってほしいと思います。

この時期は、学生さんにとって期待と不安が交錯する何かと落ち着かない時期だと思えますが、「卒業」を一つの区切りとして、臆することなく、しっかりと前を向いて頑張ってほしいと思います。



イラスト (健)

長崎がんばらんば国体 2014

第69回国民体育大会 君の夢 はばたけ今 ながさきから

松浦市は「なぎなた競技」の開催地です。



この広報紙は環境と自然保護のため再生紙（100%）を使用しています。

編集発行／松浦市まちづくり推進課秘書広報係  
〒859-4598 長崎県松浦市志佐町里免365番地  
福島町からは47-3011  
ホームページアドレス <http://www.city-matsura.jp>

☎0956-72-1111 FAX 72-1115  
鷹島町からは48-3011  
Eメールアドレス [matsura@city-matsura.jp](mailto:matsura@city-matsura.jp)  
印刷／有限会社タイセイ印刷